

私たちは“まち医者”

カラダ
まちを的確に診断し、

市民と一緒に

暮らし続けられる

カラダ
まちを目指します！

Point1

可視化をフル活用！

Point2

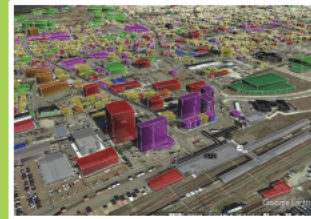
若者に届く
情報発信

Point3

戦略的な
まちづくり

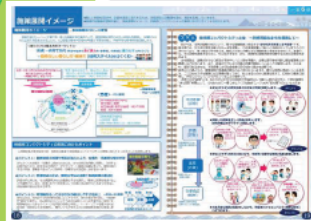
Point4

ついでに
担い手育成！



▶ P3,4

補注：Google Earth/Data Japan Hydrographic Associationを使用



▶ P5



▶ P6,7



新潟県柏崎市

i-都市交流会議2022

1

市民一人ひとりが「まちを治す医者＝まち医者」

持続可能なまち(将来にわたり健康なカラダ)を造るには・・・



正しくまち(カラダ)を診断・診察し、
適切に処置することが重要



まちの診断には『都市構造可視化』が有効

診 察

診 断

処 置

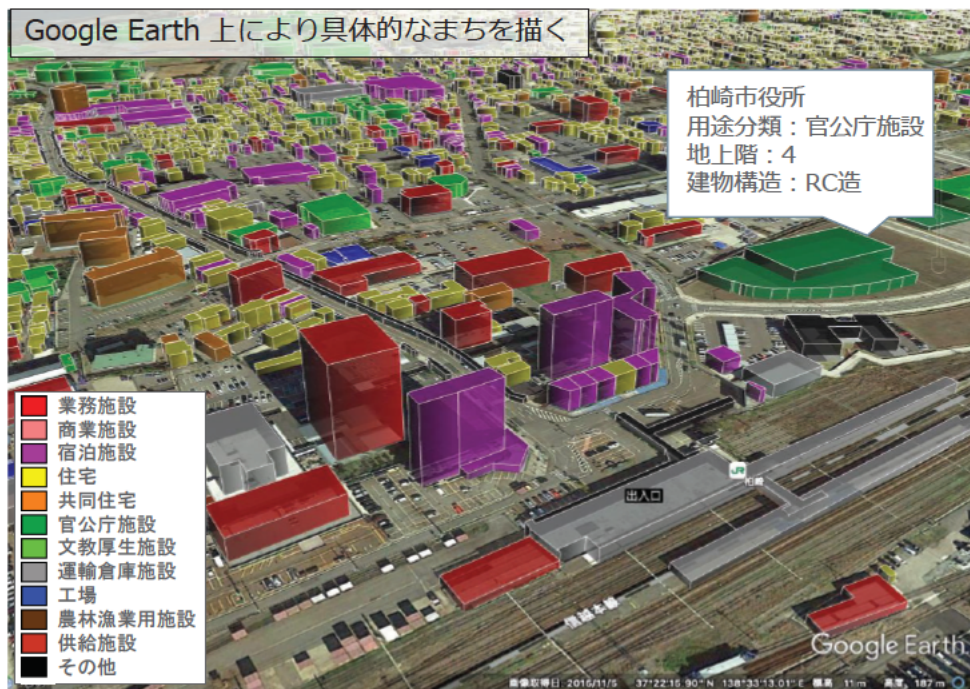


i-都市交流会議2022

2

① 可視ワザ KEY 都市計画基礎調査を費用ゼロで実施！

都市計画基礎調査 → 自治体税務情報×都市構造可視化



データがあれば、専門の知識がなくても、職場のパソコンで作成できます。興味があれば連絡ください！

i-都市交流会議2022

補注：Google Earth/Data Japan Hydrographic Associationを使用

⇒立地適正化計画の検討に活用
⇒まちなかの暮らしづらさ解消のための取組・現状分析に活用予定

税務情報と連携

- 建物用途
- 階数
- 構造

MANDARAでデータ編集
kmlファイルを作成



3次元で可視化

建物特性を持った
3次元のまちを作成
明瞭化されたまちを
多様な角度から分析



R4年度の展望

空き家、空地情報を追加し、データベース化
ランドバンク事業を検討する資料として活用

3

② 可視ワザ KEY 浸水シュミレーションを作成→避難訓練に活用

防災への活用 → 税務情報×都市構造可視化×ハザードマップ ⇒浸水シュミレーション

これまでの活用法

[Google Earth] × [都市構造可視化計画]
建物の3D × 浸水想定区域

◎ 2次元のハザードマップではわかりにくい
建物高さを可視化し、避難計画策定に寄与

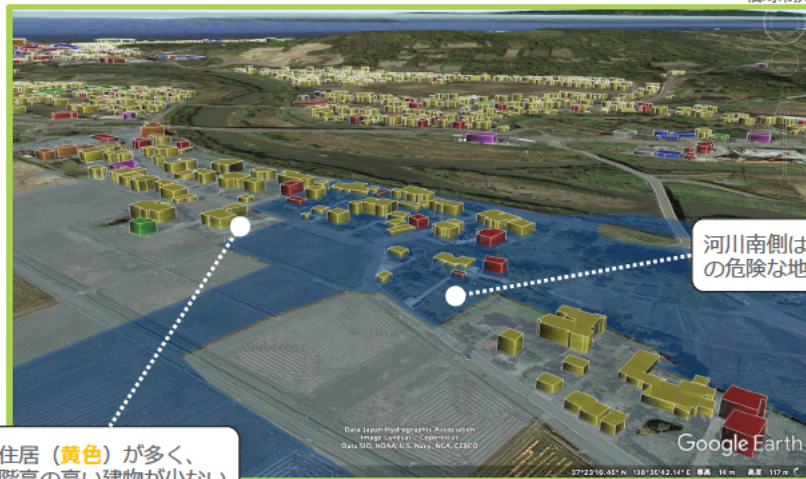
▲どの建物が何かわからない...



柏崎市洪水ハザードマップ



補注：Google Earth/Data Japan Hydrographic Association 使用



住居 (黄色) が多く、
階高の高い建物が少ない

補注：都市構造可視化計画、国土数値情報、Data Japan Hydrographic Association、
Image Landsat / Copernicus、Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO、Google Earthを使用

i-都市交流会議2022

⇒防災指針の検討で利用

可視化の応用

- 建物用途
- 階数
- 構造

× 浸水深

・建物高さに加え構造・用途を加味した避難計画の検討が可能
・より具体的にわかりやすい住民説明に活用



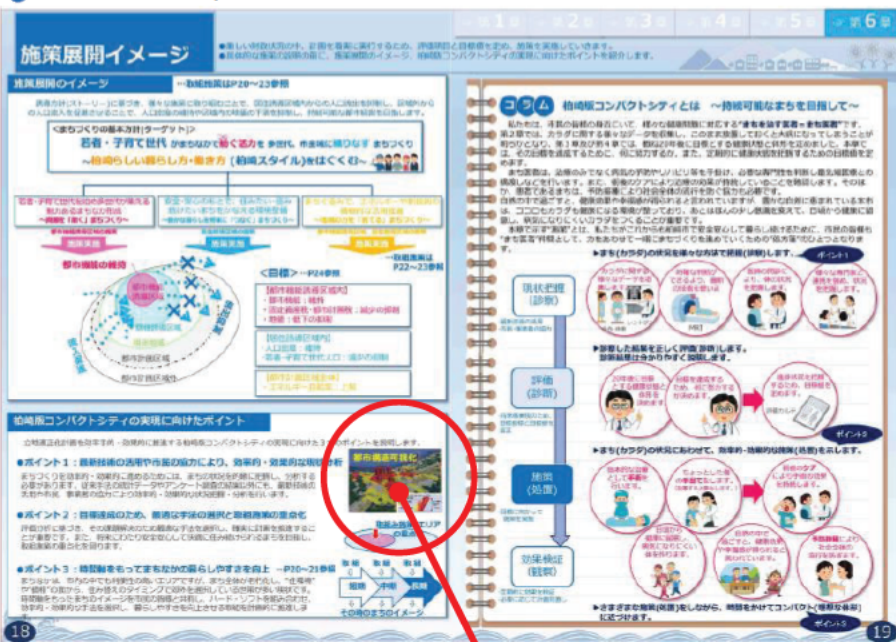
R4年度の展望

・破堤後からの経過時間ごとの一地点浸水深と連携
・アニメーションの作成
・避難訓練、地区防災計画の作成に活用

4

若者、子育て世代に届く情報発信！

令和3年度策定予定立地適正化計画



参照：都市構造可視化計画ウェブサイト

都市構造可視化ツールを立地適正化計画で活用

- ⇒市民向けのわかりやすい資料を作成
- ⇒ターゲットとなる若者・子育て世代へ伝わる媒体

i-都市交流会議2022

ホームページで若者に向けわかりやすい情報発信

質問：立地適正化計画を策定すると、市民の生活は具体的に変わりますか？

回答：立地適正化計画は、人口の増加に伴って発生する課題の解決を図るための計画です。具体的な内容は、計画の策定後、市民の生活にどのように影響を与えるかを説明します。



ターゲットに合わせSNSで施策・情報発信



5

担い手育成（中学生）

まちづくり地域学習の場で活用

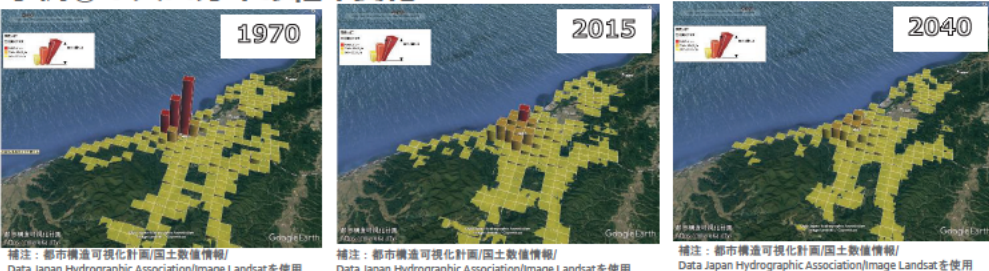
まちづくりに興味を持つ子どもたちが増えた！地域学習に最適！

事例①：まちの形の変化



↑補注：Google Earth/Data Japan Hydrographic Association/地理空間情報ライブラリーを使用
河川氾濫を経験し、より安全なまちへ⇒自分の家が昔、川だった生徒も⇒まちづくりに興味関心をもってもらう

事例②：人口分布の経年変化



補注：都市構造可視化計画/国土数値情報/Data Japan Hydrographic Association/Image Landsatを使用
駅周辺に集中していた人口が郊外に分散。1970～2015年にはピーク時から半減

⇒将来、柏崎市を担う子どもたちへのまちづくり授業に活用

i-都市交流会議2022



6

新潟工科大学の授業で活用 （タブレット）



将来のまち医者（医師）の卵を育成
市役所への就職を目指す学生も出てきた
人材不足の解消？

故郷の分析結果を発表



GWで防災まちづくり



R2年度都市構造可視化を
学んだ3年生たち



地元大学2年生とiPadを使った都市計画演習の授業

i-都市交流会議2022

⇒ 2年生では、都市構造可視化を活用したまちの特性把握
3年生では、都市構造可視化を活用したまちづくりの提案を実施

新潟県柏崎市の概要

水球のまち



「2021年日本選手権 男子準優勝/女子ベスト8」

山のまち



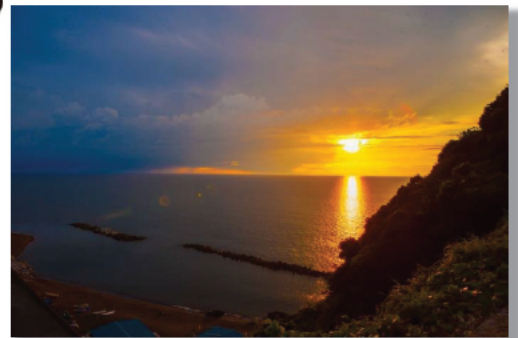
「荻ノ島かやぶきの里」

花火のまち



「海の大花火大会」

海のまち



「夕日の沈む日本海」



i-都市交流会議2022